



# きずな

令和5年

9月

第69号

三種町社会福祉協議会  
秋田県山本郡三種町森岳字上台 93-5  
TEL (0185) 72-4400  
FAX (0185) 83-3200



## 7月14日からの大雨で被災した 家具の運び出しボランティア

～三種町ボランティアセンター～

※関連記事：5ページ(右下)、7ページ(左下)

題字私が書きました



— 題 字 — <sup>まきの よしひこ</sup> 牧野 良彦さん (一般社団法人 三種町シルバー人材センター理事長)

### 【災害時のボランティア活動に参加して】

下岩川地区で浸水被害があったのは知っていましたが、森岳(大町)で被害があったことは知りませんでした。そもそも床上浸水するとは思っていませんでした。実際の現場を見て被害の大きさに驚きました。

今後も、ボランティア活動が必要であれば、私個人としても、三種町シルバー人材センターとしても協力し地域に貢献したいと考えています。自分の町のこともあるし、みんなで力を合わせて頑張りましょう。





## 就任のあいさつ

三種町社会福祉協議会

会長 工藤 正

日頃、三種町社会福祉協議会の活動にご理解とご協力をいただいておりますことに感謝し、あわせて会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。

6月の理事会において役員各位のご推挙により会長職を拝命いたしました。どうかよろしく願います。

また、7月中旬の大雨により被災されました方々に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧を願うものであります。社会福祉協議会では、関係団体と協力してボランティアを派遣するなど、復旧作業の支援に取り組んでおりますことを報告いたします。

三種町地域福祉計画・地域福祉活動計画の基本理念であります「孤立と排除のない地域づくりを目指して」を組織の目標として、三種町とともにこの推進に取り組んでまいりました。「この地域で住み続けたい」という会員の願いを応援するために、社会福祉協議会として、各部門における計画等のさらなる具現化に、職員共々全力を尽くしてまいる所存であります。会員の皆様のご参加、ご支援をいただくことで、より目標に近づくものと信じております。

会員の皆様には、小沢前会長同様にご指導、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。

## 理事・監事・評議員紹介

令和5年6月26日、新役員（理事及び監事）を選任いたしました。また、7月7日には現評議員に加えて新たに5名の評議員を選任いたしました。

「『この地域で住み続けたい』願いの実現をめざします」の使命のもと、地域の皆様と一体となって地域福祉の推進に取り組んでまいります。

会長	工藤 正	評議員	渡邊 紫山
副会長	成田 隆道		柴田千津子
理事	近藤 仁		牧野 良彦
	大山 陽子		斉藤 房子
	飯塚 巧作		眞川 保雄
	平賀 真		鎌田まさ子
	池内 栄子		三浦 章
	阿部 覚		渡部 鏡子
	佐々木洋一		加藤裕美子
	田川 政幸		袴田ヨシ子
	清水 真		佐々木長光
	安達 隆		岩谷 育子
	加藤 正美		金子 敏裕
	伊藤 誠		畠山 隆俊
	荒川 公雄		田森 郁

### 7月7日選任

豊田 良子  
 笹村 芳子  
 池内 金明  
 腰丸 重一  
 佐々木エサ子

# 事業・決算報告(一部抜粋)

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策に迫られた一年でした。事業所の消毒、利用者及び職員の体調観察、各方面との連絡調整等に万全を尽くしました。また、取り組みを強化している成年後見制度の利用促進については、地域における連携ネットワークの中核としての成年後見支援センター及び地域唯一の法人後見実施主体としての権利擁護センターの豊富な経験を活かし、権利擁護支援体制構築の充実・強化を図りました。さらに、生活支援体制整備事業ではコミュニティソーシャルワーカーと生活支援コーディネーターとの連携・協働の推進を図りました。そのほか、介護人材の確保やキャリアアップ等を推進する取り組みをとおり、安心して働くことができる環境の整備に努めました。

## 1 法人の運営状況

理事会(2回) 評議員会(2回) 監事監査(1回)  
会計事務所会計指導(毎月)

## 2 地域福祉を推進するソーシャルワーク実践

- (1) 地域における総合的な相談支援活動
- (2) 権利擁護センター
- (3) 日常生活自立支援事業
- (4) 成年後見支援センター
- (5) 市民後見推進事業
- (6) 福祉教育
- (7) 子どもの学習・生活支援事業
- (8) 学用品等再活用事業
- (9) 家族介護者交流事業
- (10) 救急医療情報キット配布事業等
- (11) 無料法律相談
- (12) フードドライブ事業
- (13) その他地域支援活動等
- (14) 生活支援体制整備事業



## 3 在宅福祉サービス事業

- (1) 介護保険事業
- (2) 介護予防・日常生活支援総合事業
- (3) 障害福祉サービス事業
- (4) 受託事業
  - ・生活支援ホームヘルプサービス、移動支援
  - ・生きがい活動支援通所
  - ・身体障害者訪問入浴サービス
  - ・配食サービス
  - ・外出支援サービス、要否意見書作成

## 4 内部研修

## 5 ボランティア・実習生等の受け入れ

## 6 地域福祉センターの管理運営

## 7 共同募金への協力及び助成事業

## 8 その他の事業

- (1) たすけあい資金貸付事業
- (2) 生活福祉資金貸付事務
- (3) 苦情等の相談・解決

事業の  
詳細はHPを  
ご覧下さい

### 令和4年度

### 一般会計資金収支決算報告(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

(単位:円)

	収入の部		支出の部	
	勘定科目	金額	勘定科目	金額
事業活動による収支	会費収入	3,235,520	人件費支出	203,748,720
	寄附金収入	2,045,000	事業費支出	30,194,520
	経常経費補助金収入	64,940,366	事務費支出	48,255,089
	受託金収入	71,004,944	貸付事業支出	983,000
	貸付事業収入	759,000	助成金支出	864,000
	事業収入	2,744,972		
	介護保険事業収入	138,935,637		
	障害福祉サービス等事業収入	9,596,380		
	雑収入	260,133		
	事業活動収入計(1)	293,521,952	事業活動支出計(2)	284,045,329
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)			9,476,623
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	0	固定資産取得支出	258,610
	施設整備等収入計(4)	0	ファイナンス・リース債務の返済支出	1,312,800
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)		施設整備等支出計(5)	1,571,410
			△ 1,571,410	
その他の活動による収支	たすけあい貸付基金積立資産収入	983,000	たすけあい貸付基金積立資産支出	759,072
			その他の活動による支出(退職手当積立基金預け金支出)	10,213,460
	その他の活動収入計(7)	983,000	その他の活動支出計(8)	10,972,532
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)			△ 9,989,532
	当期資金収支差額合計(10) = (3) + (6) + (9)		△ 2,084,319	
	前期末支払資金残高(11)		67,678,767	
	当期末支払資金残高(10) + (11)		65,594,448	



令和5年  
10月

# 赤い羽根共同募金

～自分の町を良くする仕組みにご協力を～

地域の様々な課題を共に考え、解決に向け取り組む活動や被災地(者)支援、地域の福祉力向上を推進する活動を支えています。



未来へつなげる伝統芸能の継承



目の見えない人にも町の情報を届けたい

令和5年度  
キャッチコピー

## いつの日も むねに優しい 羽根つけて



SDGs宣言 校内の美化活動



住みやすい町づくりのアイデアを出し合いました

### 期間

10/1 ~ 12/31

担当の方が訪問します

世帯募金 600円以上

大口募金 1,000円以上



### 三種町共同募金 委員会

会長	佐々木	洋一
副会長	荒川	公雄
運営委員	小山内	美紀子
運営委員	船木	政廣
運営委員	佐藤	文子
監事	近藤	眞喜子

### 今回の募金で活動する団体紹介

- ◎琴丘小学校…ふくしん坊スクール
- ◎森岳小学校…福祉教育推進事業
- ◎金岡小学校…金小ふるさと元気プロジェクト
- ◎湖北小学校…ふれあい体験活動
- ◎浜口小学校…浜口小学校福祉教育推進事業
- ◎琴丘中学校…福祉施設訪問及び地域での社会貢献活動
- ◎八竜中学校…八竜ふるさとキャリア教育
- ◎八竜母子福祉会…ひとり親家庭のふれあい交流会
- ◎三種町民生児童委員協議会…三種町ひとり暮らし高齢者等プレゼント訪問
- ◎声の広報かくれんぼ…「広報みたね」音訳・朗読会・研修会
- ◎琴丘地区声の広報ボランティアの会  
…音訳テープ作成事業
- ◎鶴川保育園…お茶会のお稽古、お茶会、ご招待事業
- ◎三種町社会福祉協議会…広報誌発行事業、無料法律相談事業、災害時等備蓄品等支給事業、他

## ◆◆◆ 地域の温かなつながりを感じる機会に ◆◆◆

三種町社協は、SDGs パートナー宣言を始め、食料支援、学習支援、学用品等再活用支援に取り組んでいます。個人や企業、団体（支援者）など、沢山の機関と連携し子ども達が、健やかに成長できる地域社会の実現を目指しています。

三種町社協の実施している以下の活動を利用したい方（保護者等）、協力したい方は、ご連絡ください。

フードドライブ事業

リユース事業

学習支援事業

各家庭で使いきれない未使用食品を、個人や企業などから寄贈してもらい、食べ物に困っている方へ提供する活動です。家庭で使わなくなった学用品や文房具、学生服等を必要とする方に再活用してもらう活動です。

経験豊富な先生が一人ひとりのペースに合わせて勉強をサポートします。また体験を通じた学習や、居場所づくりにも取り組んでいます。



フードドライブ事業



リユース事業



学習支援事業 ※申請が必要です

## リユース市を開催します！

**日時** 令和5年9月23日(土) 14時～17時

**場所** 三種町地域福祉センター

**料金** 無料

◆お問い合わせ 83-4861

衣替えにあわせて・制服や学用品を買い替える前に、一度リユース品を検討してみませんか？制服や学用品などの持ち込みも大歓迎です！

あげたい人・もらいたい人のどちらも利用することができますので、みなさん是非ご利用ください😊

※制服をご希望の方は、学生証・生徒手帳など、在学を証明できるものをお持ちください。

## あなたにもできる！市民後見人

令和5年度市民後見人養成講座を開催します

事前説明会開催 in 三種町地域福祉センター  
9月6日(水)、9月8日(金) 14時～15時

### ※市民後見人とは…

認知症や知的障がい、精神障がい等により判断能力が十分でない方の権利と財産を守り、ご本人の意思を尊重した生活を支援するのが成年後見制度です。

この制度において、本人を支援する人を「成年後見人」と呼び、市民後見人養成講座を受講した市民による成年後見人を「市民後見人」といいます。

**【日時】** 令和5年10月5日(木)～令和5年12月6日(水)

基礎研修：2日間①10/5(木)、②10/18(水)、  
③11月頃現場実習

専門研修：2日間①11/8(水)、②12/6(水)

※基本的には全日程参加としていますが、できなくても大丈夫です。

※受講したら必ず市民後見人に登録しなければならない訳でもありません。

**【対象】** 原則25歳以上の方で、市民後見人として活動することに意欲がある方

**【場所】** 三種町地域福祉センター 会議室（三種町森岳字上台93番地5）

**【受講費】** 無料 **【申し込み締め切り】** 9/15(金)

◆申し込み・お問合せ先 三種町成年後見支援センター  
(TEL:88-8004・FAX:83-5115) 申込用紙は三種町成年後見支援センターHPからもダウンロードできます

## 災害ボランティア活動 実践研修開催

昨年8月や記憶に新しい7月の大雨災害。災害発生時の住民同士の支え合いと、災害時のボランティア活動の在り方、地域の皆さんの役割について理解を深め、支援活動を支える人材育成を目的に開催します。

**日時** 令和5年10月13日(金) **参加費**

10:00～10:25 受付 無料

10:25 開会

10:30 講義・演習

12:00～13:00 休憩

13:00～15:00 講義・演習

**場所** 八竜農村環境改善センター

**対象** 三種町在住の方

- ・地域福祉活動やボランティア活動をしている(してみたい)方
- ・災害時のボランティア活動に関心のある方

**内容** ・災害時の救援活動とボランティア・地域の実情(仮)  
・災害初期の地域における支援活動(仮)

**申し込み締め切り** 9月29日(金)

申し込み・お問合せ先 72-4400



# 夏休みジュニアボランティア

8月4日、夏休みジュニアボランティアを開催しました。テーマは『防災を学び、みんなで協力し、ささえ愛の心を育もう』です。

簡易トイレの重要性



排泄の我慢は体に負担大

簡易クーラー



停電しても使えるよ  
熱中症予防にも効果あり

停電時の灯り



周囲を照らし、気持ちも落ち着きます

ハイゼックスでご飯作り



手に持っている袋でお米を炊きました

サラダ・オムレツ



バランスよく食べよう

火起こし体験



初めて知った！牛乳パックは火が付きやすい

BBQ



自分で食べるものは自分で焼くともっと美味しい



全員で記念撮影

## 三種町内小中学校福祉教育

三種町社会福祉協議会では、年齢や性別に関わらず住民一人ひとりが地域から支えられる存在であると同時に支える存在であることを、この福祉体験を通じ学びの機会としています。



湖北小学校

◀アイマスクで目の見えない人を体験  
しっかり誘導  
(アイマスク体験)

三浦哲也先生に▶  
手話を教わりながら自己紹介  
(手話体験)



「町の高齢者の方々のために  
どんなことができるか・できそうか」

～勝手に三種町地域おこし隊～

山本中学校



三種町の高齢者の現状やコミュニケーションの取り方について学習と体験を行いました。自分たちにできることを考え活動する予定です！

## 生活支援体制整備事業

### ●第1回生活支援体制整備事業推進会議開催

7月31日、令和5年度第1回生活支援体制整備事業推進会議を地域福祉センターで開催しました。今年度の計画、アンケート調査結果報告、情報冊子について話し合い、これからの地域づくりのために委員のみなさまから活発な意見を頂きました。



### ●サロン紹介

#### 磯前サロン(浜鯉川)&クラブサロン(山谷)合同観桜会開催

4月21日、手作りの昼食、スカットボール、県民の歌、県民歌、町民歌を歌い、楽しく交流をすることができました。山谷サロンの参加者は「サロン活動を長く続けている磯前サロンを参考にしながら、これからも活動をしていきたい」と話していました。



## 頭・体・歌(口)を同時に動かしてみよう ～第1回家族介護者交流会～

6月23日、三種町地域福祉センターで行いました。音楽療法教室リヴァから、平川真実先生にお越しいただき、懐メロや童謡などのリズムで体を動かしたり、歌をうたったりして楽しい時間を過ごしました。



次回は10月27日(金)、内容は『くだもの狩り』です

# 「小地域ネットワーク活動」～すぐできる見守りボランティア～

小地域ネットワーク活動は何か特別なことをするのではなく、「一人暮らしのお隣さん、何か困っていることはないかな？」など、地域の皆さんが、困っている方や地域で孤立しがちな方に関心を寄せていただき、見守りつつ、必要な時に関係機関につなげる活動です。地域の皆さんと一緒に社会福祉協議会や関係機関が連携を取りながらサポートします。皆さんの「ちょっとした気付きを見逃さない」にご協力をお願いします。

今年度からは、『避難行動要支援者名簿・個別避難計画』の見直しも関係機関と協力して行い、平時も災害時にも強い地域づくりを目指します。

～イメージ図～

〈ケアマネージャーや  
地域包括支援センター〉

- 介護の相談
- ケアプランの作成

〈地域や自治会の皆さん〉

- 挨拶やさりげない見守り
- カーテンの開閉
- 電気の点灯消灯

〈社会福祉協議会〉

- 福祉の総合相談
- 配食サービス
- 外出支援サービス

〈その他〉

- 防災活動・避難訓練等
- 避難行動要支援者名簿<sup>\*1</sup>
- 個別避難計画作成<sup>\*2</sup>

〈地区の  
民生児童委員〉

- 日常的な見守りや相談

※1 避難行動要支援者名簿とは、市町村に作成が義務付けられており、災害が発生した際に自ら避難することが困難と思われる方を登録しています。主に要介護状態にある方、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方、町の生活支援を受けている難病患者等を想定しています。  
※2 個別避難計画とは、避難行動要支援者一人ひとりについて、災害発生時の「避難支援者」「避難先」「時系列的な避難行動」等をまとめた計画書です。

## ボランティアセンター活動しています

7月14日から大雨災害を受け、ボランティアセンターを立ち上げました。ボランティアセンターには、ボランティアを頼みたい方とボランティアをしたい方を繋ぐ調整機能（マッチング）があります。今回は3件のマッチングを行いました。

気温30度を超える中、シルバー人材センターの有志、長信田の森心療クリニックデイケアメンバーの協力を得て水に浸かった重い家具を軽トラックに積む作業や浸水した部屋の壁を掃除する作業を行いました。ボランティアを希望された方は「家具を運び出すのは一人では大変だったので、助かりました。」と話していました。

今後も、依頼（主に災害ニーズ）があれば対応いたしますので、社協までご連絡ください。



## 心を入れて盛り付けました 配食サービス調理ボランティア

長信田の森心療クリニックデイケアに通う生徒が、配食サービス調理ボランティアに参加しました。

参加目標は、就労体験や社会体験を広げることなど様々。今回の弁当には生徒みんなで、絵手紙を書いて添えました。調理スタッフも、絵手紙のイメージにあう人に届くように工夫をしました。

三種町社協の配食弁当は毎週水曜日 1食400円

「お弁当のおかず詰め、今日が初めて。コミュニケーションの方法を身に付けて、これからの仕事に役立てていきたいです」



「一生懸命詰めた弁当です。少しでも元気になってくれたら嬉しいです。」





# 善意 ありがとうございます

(敬称は略させていただきます)

## 香典返し (8/24までの届出)

- ・近藤由美子 (向達子)
- ・近藤明德 (中野)
- ・渡部鏡子 (中嶋)
- ・歩仁内光夫 (寒城野)
- ・小笠原宏志 (豊岡)
- ・田川博行 (金光寺)
- ・田村美千雄 (志戸橋)
- ・嶋田清道 (大町)
- ・米谷義人 (萱刈沢)
- ・田村恵美子 (豊岡)
- ・川村正利 (新町)
- ・関良子 (浜田)
- ・近藤弘之 (中野)

- ・腰丸重一 (餅の沢)
- ・寺沢人 (十八坂)
- ・安田正幸 (大町)
- ・畠山茂則 (金光寺)
- ・佐藤貴匡 (久米岡)
- ・牧野一 (浜村)
- ・板垣鉄雄 (市野)
- ・金子鉄郎 (外岡)
- ・藤原亨 (山谷)
- ・佐々木久雄 (川尻)
- ・田森健悦 (富岡)
- ・三浦友晴 (泉八日)
- ・田村ひろ子 (豊岡)
- ・田村美英子 (豊岡)

- ・田村正春 (志戸橋)

## 寄贈

- ・三浦友晴 老人車、オムツ
- ・三種町老人クラブ山本支部 タオル多数



## みんなの掲示板

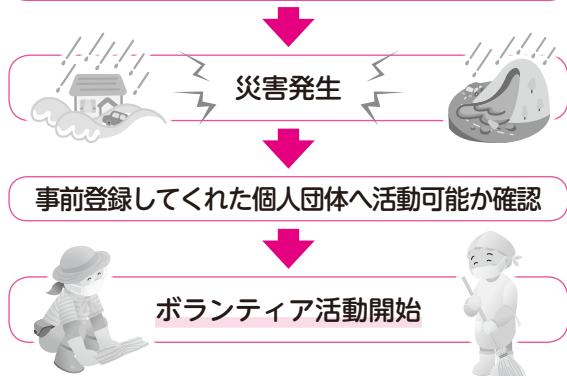
### 『ボランティア事前登録』 にご協力ください

災害時にボランティア活動を行う意思のある個人または団体(企業等)から、災害ボランティアとして事前に登録していただき、いざ災害が発生した時に、迅速かつ円滑なボランティア活動につなげることを目的とした取り組みです。

登録フォームは作成中ですが、社協ホームページにてお知らせいたします。

※登録は無料です。 **お問合せ先 72-4400**

#### 三種町災害ボランティアセンターに事前登録



※活動に際してはボランティア活動保険(災害)への加入が必要です。  
詳細は「ふくしの保険」を検索又は三種町社会福祉協議会までお問合せ下さい。

## 弁護士による無料法律相談

毎月第3木曜日に三種町地域福祉センターにて、弁護士の無料法律相談を開催します。

金銭、土地、離婚、損害賠償等の法律全般についての困りごとの相談ができます。

- 日時**
- ① 9月21日 14:00~16:00
  - ② 10月19日 14:00~16:00
  - ③ 11月16日 14:00~16:00

**場所** 三種町地域福祉センター 図書室

**定員** 最大4人まで (要予約)  
1名あたり30分以内の相談となります。

#### お申し込み・お問い合わせ

三種町社会福祉協議会 TEL 83-4861

この事業は皆様からの共同募金の配分金の一部を活用し行われています。

## 編集後記

新型コロナウイルスが5類に移行し、4年のブランクを経て開催した地域の盆踊り。集客に不安を感じる主催者の予想を裏切る大勢の参加者。共通の目標があれば人はつながる。地域のつながりを強く感じたひとときでした。 #地域のつながり #地元愛 #盆踊り



- 本誌「三種町社協だより」は皆様からの共同募金の配分金の一部を活用し発行しています。